

◆ 不適合とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

2025年12月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩装置入口導電率計において、検出器取付部より水の滴下(約2秒に1滴、汚染なし)と床面に水溜まり(約200cc)が確認されたため、当該検出器取付部を点検・修理。 飛散拡大防止措置として、当該検出器をビニール袋で養生。また、床面の水溜まりの拭き取りを実施。	GⅢ	12月14日
2	3号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)出口弁及び入口弁において、シート部に水の漏えい(非放射性)が認められたため、当該弁を交換。 なお、当該弁は通常「開」であるため、熱交換器(C)使用時に影響はない。	GⅢ	12月12日
3	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系ろ過器(A)循環弁(空気作動弁)において、駆動部に空気漏えいが認められたため、当該弁駆動部を点検・修理。なお、空気元弁を「閉」とし、空気の漏えいは停止。 また、ろ過器(B)が処理可能であることから洗濯廃液系機能に影響はない。	GⅢ	12月12日
4	その他	2017年に起票した設備不具合の不適合報告書(1件)において、処置結果が未入力であることを確認した。 なお、当該不適合に記載されていた設備の点検は完了していることを、他の報告書(記録)で確認するとともに、処置結果に反映する対応を実施した。	GⅢ	12月11日